

千代田区生きものさがし2023夏編の結果について

【集計期間】2023年7月24日～8月31日 【エリア】千代田区内全域

【参加方法】スマートフォンアプリ(Biome)、ハガキ

総投稿数・総種数・参加者数

千代田区生きものさがし2023夏編は、2023年7月24日～8月31日の39日間行われました。472名の方にご参加いただき、投稿数2,178件、種数563種の生きもの情報が集まりました。

ソース	投稿数	種数	ユーザー数
アプリ	1,599	544	308
ハガキ	579	63	164
合計	2,178	563	472

※ 総投稿種数は「不明」も含む

※ 参加者は、集計期間中区内で1種でも投稿したユーザーを計上

※ ハガキの種数は、データベースと照合できなかった種は除外して集計

※ ハガキのユーザー数は1枚1ユーザーとして計上

※ ハガキには、「地球環境学習のチャレンジ集」の取り組みシートを含む

(参考) 千代田区生きものさがし2023春編

【集計期間】2023年4月20日～5月31日 【エリア】千代田区内全域

【参加方法】スマートフォンアプリ(Biome)、ハガキ

投稿数：4,733件、種数：1,088種、ユーザー数：412名

分類別の投稿数と種数

分類群	投稿数			種数		
	アプリ	ハガキ	合算	アプリ	ハガキ	合算
種子植物	521	20	541	272	6	273
昆虫・クモ	684	447	1,131	184	34	193
鳥類	210	24	234	31	7	36
その他植物	10	0	10	6	0	6
は虫類	51	31	82	12	4	12
甲殻類	7	22	29	3	2	3
魚類	24	6	30	9	2	10
軟体動物	5	3	8	4	2	5
その他動物	3	3	6	2	2	4
哺乳類	24	4	28	17	1	17
両生類	13	14	27	5	3	5
不明	47	5	52	集計不可	集計不可	集計不可

※ 種数のカウントは、科レベル・目レベルでの投稿を除外

※ ハガキの種数は、データベースと照合できなかった種は除外して集計

※ ハガキには、「地球環境学習のチャレンジ集」の取り組みシートを含む

種別投稿数・上位 10種

順位	種名	投稿数			代表写真	コメント
		アプリ	ハガキ	合計		
1	アブラゼミ	77	58	135		「ジリジリジリ…」と鳴きます。日本の夏を代表するゼミの仲間です。
2	ミンミンゼミ	67	61	128		「ミンミンミンミー…」という特徴的な声で鳴きます。体の黒色や緑色のまだら模様が特徴です。
3	シオカラトンボ	35	22	57		池や沼、湿地の近くで見られます。成熟したオスは薄い水色で、メスは黄色っぽい体色をしています。
4	アオスジアゲハ	28	13	41		青白い模様が美しいアゲハチョウで、公園や河川敷などでよく見られます。水辺で吸水していることもあります。
5	アオサギ	35	0	35		長くちばしと脚をもつ体の大きな水鳥です。魚や両生類を食べるため、大きな池やお濠で見られます。

順位	種名	投稿数			代表写真	コメント
		アプリ	ハガキ	合計		
6	カルガモ	32	0	32	 マルブナヒメハチ	年中見ることができるカモの仲間です。クチバシの先が黄色で、「グェッ、グェッ」と濁った声で鳴きます。
7	ドバト	31	0	31	 melodians	市街地や公園などでよく見られるハトの仲間です。首の周りを膨らませて「クックー」と鳴きます。
8	ハラビロカマキリ	29	0	29	 ©Mayacat	全体的に横に太くがっちりしており、腹の幅が広く、羽に白い紋があることが特徴のカマキリの仲間です。
9	カイツブリ	25	1	26	 ©広島カープファン	潜水が得意な小型のカモです。水に潜って魚や甲殻類を捕まえます。「キリリリ」と大きな声で鳴きます。
10	サルスベリ	20	2	22	 ©ぼうふくろう	夏から秋にかけて比較的長期間にわたり花を咲かせます。花の色は品種によって違い、ピンク色や赤紫色、白色など様々です。

投稿された珍しい生きもの

種名	代表写真	コメント
ムラサキハンゲ		あぜ道や畑、野原に生育する植物です。特徴的な花のつくりをしており、仏炎苞と呼ばれる葉の内側が暗い紫色になっているのが特徴です。
オオシロフクモバチ		体は黒色で、おしりに白い模様があるベッコウバチの仲間です。大型のクモを捕らえ、麻酔液を注入し、卵を産み付けて幼虫のエサにします。
ニホンスッポン		柔らかくツルツルした甲羅を持っており、鼻が長く出っ張った形をしています。触られると自分の身を守るために噛みつくことがあります。
カンガレイ		日当たりのよい湿地や河川敷に多い植物です。花は直接葉につき、小穂の先端に白い糸のようなおしべと、黄色い糸のようなめしべを出します。

生きものが多く投稿された場所

エリア名	投稿数	コメント
北の丸公園	174	ミンミンゼミなどの夏らしい生きものや、チョウトンボやアズマヒキガエルのような水辺の生きものも発見されました。
日比谷公園	159	園内には池が点在し、ダイサギやカワセミといった、都内ではなかなか見ることの少ない水辺の鳥類も発見されました。
大手町・丸の内・有楽町	153	オフィス街のイメージが強いエリアですが、イチョウなどの街路樹をはじめ、ハラビロカマキリやシオカラトンボなどの多様な生きものが発見されました。
皇居東御苑	74	周囲がお濠に囲まれているため、アオスジアゲハやギンヤンマ、ヒメガマなどの水辺を好む生きものが多く発見されました。
九段坂公園・千鳥ヶ淵緑道周辺	49	ヤマトタマムシやホシホウジャクなど、都内の一般的な遊歩道では珍しい生きものが多く発見されました。
皇居外苑	30	お濠を中心にコブハクチョウやクサガメなどの水辺の生きものが発見されました。

(提供：株式会社バイオーム)